

1 - 3 世界天文年の取り組みは？

世界天文年に関連した企画はじつに多様です。国際的に呼びかけられて多くの国が参加する大規模な取り組みもありますし、団体や学校、企業が実施するイベントもあります。また、一個人が世界天文年公認イベントと銘打って小規模に実施する企画もあるでしょう。漠然と「世界天文年の企画」ととらえるのではなく、少し整理してみましょう。

世界企画と国内企画

世界天文年の企画といったとき、日本国内の企画と、海外の企画とに大きく分けて考えることができます。海外の企画のうち、国際本部が呼びかけているものが世界企画（Global Projects）です。それ以外に、参加国や団体などが独自に企画しているものもあります。

世界企画の 「主要企画」と「特別認定企画」

世界企画には、国際本部が主催している11の主要企画（Cornerstone Projects）があります。またそれとは別に、国際本部からの資金援助を必要としないいわば特別扱いの認定企画のような形で展開される特別認定企画（Special Projects）があります。特別認定企画は、2009年1月16日現在7つあります。

IYA2009のホームページ（Global Website）には、ページ左側に縦にならぶサブメニューでGlobal Projectsを選ぶと、Cornerstone ProjectsとSpecial Projectsのそれぞれについてわかるようになっています。



Global Website (<http://www.astronomy2009.org/>)の画面左にあるサブメニュー。左は主要企画（Cornerstone Projects）、右は特別認定企画（Special Projects）を表示させたところ。画面は2009年1月28日現在。

世界企画について国内での対応

日本は世界天文年の参加国ですから、日本として取り組んでいる世界企画もあります。日本委員会として海外との連絡窓口となる担当者を決めて取り組んでいる世界企画は、2009年1月現在8つあります。担当者や連絡先メールアドレスは1-4をご覧ください。

国内企画

日本委員会では、日本国内で企画されているものを国内企画と称しています。日本委員会が主催して取り組んでいるものとして2009年1月現在17の企画があり、これらは主催企画と呼んでいます。主催企画の一覧は1-5をご覧ください。この「世界天文年2009参加・実施マニュアル」も主催企画のひとつとして制作されているものです。

日本委員会が主催するもののほかに、各地の主催者が実施しているイベントや、天文・宇宙に関する書籍を公認の対象として募集しています。これら公認企画は主催企画とは区別されます。

また、日本委員会がインターネット上で展開するウェブ企画があります。日本委員会では「世界天文年2009参加・実施マニュアル」をウェブコンテンツとしても公開しますが、これもウェブ企画のひとつと位置付けています。

ほかにも、主催企画としてはリストアップしていないものの、日本委員会が行っている企画がいくつかあります。世界天文年セレクションやメールマガジンの発行など、日本委員会事務局が中心となって進めているものもあります。

（まとめ）世界天文年の企画の種別

世界企画 Global Projects

主要企画 Cornerstone Projects … 国際本部主催

特別認定企画 Special Projects … 国際本部が特別に認定した企画

国内企画

主催企画 … 日本委員会主催

公認企画 … 公認イベント・公認書籍

ウェブ企画 … 日本委員会によるウェブコンテンツ企画